

余暇ツーリズム学会 ツーリズム心理研究部会 主催
公開シンポジウム2025

がん「ステージⅣ」サバイブ経験と 余暇・ツーリズム

【企画趣旨】

本シンポジウムでは、がん「ステージⅣ」からサバイブした当事者をお招きし、サバイブの過程における闘病の歩みと余暇・ツーリング経験、とりわけ3年間で通算32回に及んだという「旅行」についてお話いただきます。

そのうえで、極限状態において余暇・ツーリズムが果たす心理的・臨床的意義について、主に心理臨床学的観点から、フロアのみならずとも検討したいと考えています。

日 時 **2026年2月28日(土) 13:30～16:00** (開場13:15)

場 所 **三茶しゃれなあとホール「シリウス」**

世田谷区三軒茶屋1-41-10 三茶昭和ビル
(東急田園都市線 三軒茶屋駅 徒歩3分)



参加費 **無料**

参加申込 1. お名前、 2. ご所属、 3. 当日の連絡先、
4. 懇親会の出欠 (一般¥5,000、大学生・大学院生¥4,000)
を明記し、下記の当会メールアドレスまでお申し込みください。
定員になり次第締め切らせていただきます。

✉ yoka2shinribukai@gmail.com

[プログラム]

シンポジウム 13:30～16:00

『がんステージⅣサバイブ経験と余暇・ツーリズム』

話題提供：上田 徹 (サバイブ当事者)

指定討論：笠原敏昭 (株式会社ウズ・エアサービス)

司 会：末崎裕康 (臨床心理士・公認心理師)

懇親会 17:00～